

元気ファクトリー

錦江町号就航!



泣こかい翔ぼかい泣こよか ひっ翔べ!

～鹿児島地方に伝わる言葉～

意味：「夢に届くまで翔べるだろうか、翔べないかもしれない、でも迷って泣くぐらいなら、思い切って翔んでしまおう!!」



デカール貼付作業の様子（羽田空港）



スカイネットアジア航空（ソラシドエア）が機体を活用し、地域をPRするプロジェクト（空恋プロジェクト）として、「元気ファクトリー錦江町号」が7月1日に就航しました。当日は鹿児島空港で就航記念式典が行われ、ソラシドエアから高橋社長と外山鹿児島支店長、錦江町から町長と特産品協会（元気ファクトリー）の会長である城下浩一さんによるテープカットにより第1便が就航しました。自治体のPR媒体に航空機を使うのは、県内では初めての取り組みであるためにマスコミ関係者も大勢集まっていたいただきました。さらに大隅半島全体を元気にしようとする近隣市町のゆるきやらも集合して、とても華やかな式典となりました。これから1年間このソラシドエア「元気ファクトリー錦江町号」の中で、錦江町の特産品や観光PR、そして大隅半島全体を紹介する機内誌をシートポケットに、機内で提供する飲物に「大根占ふかみ会」のお茶（毎月月初めの1週間）、機内で飲物を提供されるときはCA（キャビンアテンダント）さんはゆるきやらがデザインしてあるエプロンを着用して全面的にPRされます。

ソラシドエアは九州各地と東京、沖縄、神戸間を運航しておりますが、「元気ファクトリー錦江町号」はこの区間を1日最大7回運航します。鹿児島空港からは東京行きと沖縄行きに限定されますが、もし機会があればソラシドエアのホームページにて確認して搭乗してみたいかがでしょうか。